


<p>第 1 6 0 号 令和2年 7月 1日 発行</p>	<p>働く願いを  みんなのものに</p>	<p>社会福祉法人 いなりやま福祉会 〒387-0021 千曲市稲荷山 2046-1 TEL026-272-6645 Fax026-272-6646 E-mail:mantennohoshikirakira@ybb.ne.jp <a href="https://inafuku4.jimdo.com/">https://inafuku4.jimdo.com/</a> 発行人 安藤 正幸</p>
--	--	---

## 2019年度を振り返って・・・

当たり前の日常生活がどれほど幸せなことだったのか、コロナ禍の中改めて感じています。2019年度は、平成から令和へ時代の幕開けに始まり、台風19号災害、インフルエンザ対策、新型コロナウイルス等、様々な対応に追われてきました

昨年度、当会通所施設には6名の利用者さんが入所しました。利用者さんの人数は3月末日現在「満天の星」28名、「いなりやま共同作業所」24名、「はなたば」27名です。10代から70代まで幅広い年齢層の皆さんが毎日元気に通ってきています。

障がいのある人たちが生活する場、グループホームは稲荷山地域に3ヶ所あります。18名が入居し、40代から70代の方が家族同様に生活しながら、昼間は通所施設に通っています。

2019年度の収支決算額の総額は2億8千万円でした。内、通所施設の就労部門の前年度は、今年1月以降新型コロナウイルスの影響で仕事が激減、収入が減少した中でも、就労事業収入は全体で2千4百万円となり、経費を除き、利用者の皆さんにお給料（一人平均1万3千円）として支給させていただきました。新しい仕事を受注したり、清掃作業・畑作業・ポスティングなど外部作業の回数を増やしたり、下請け作業以外にも、冬場の焼き芋の特別販売を行ったり、資源回収の回数を増やすことにより、利用者さんの仕事の確保に努めてきました。

オリジナル商品の千曲染製品はJR東日本「四季島」からのナプキン注文や、千曲市役所から米寿のお祝い品でのれんや、千曲市役所竣工記念品としてハンカチの注文があり、順調に売り上げを伸ばすことができました。同じくオリジナル製品で防災座布団などの保育園製品の注文も好調でした。

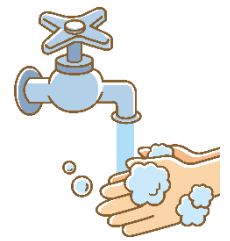
生活介護事業所「はなたば」では、作業班と生活班とに分かれ活動をしてきました。利用者さんがゆっくり落ち着いて過ごせる場の工夫や外出活動を充実してきました。併設する地域活動支援センターいなりやまは12名が登録、定期的に通ってきている方は若干名ではありますが、まずは「来れる」ことを目標に今後も繋がりを大切にしていきたいと思えます。

障がい福祉サービスを利用するにあたり必要とされる、相談支援事業では2名体制になったことにより、基幹相談支援センターや市町村はじめ関係機関との連携がとりやすくなり、障がいのある皆様の相談窓口として機能してきました。

前年度忘れてはならない出来事の一つに、台風19号が猛烈な風雨を伴い各地で甚大な被害をもたらしました。当会関係者の自宅や車両などの浸水被害は数件確認したものの、過去にない大雨災害でしたが、当会の利用者さんやご家族、職員が全員無事だったことに何よりも安堵しました。非常時の連絡体制や、新たな災害への備えは当然必要となりますが、この災害を機に千曲市では福祉施設に防災無線を無償で設置していただきました。深く感謝申し上げます。

(理事長 安藤正幸)

## 「コロナ、いつ終わるの？」



新型コロナウイルス感染拡大に伴い、4月には全都道府県に緊急事態宣言が発令されました。学校の一斉休校、相次ぐ各種イベント等の延期や中止、そして外出の自粛要請に伴い商業観光施設の休業など、社会全体がコロナショックに振り回され、当たり前前の生活が当たり前でできなくなりました。

そのような状況下、当会では、利用者さんの「命と健康を守る」ことをまずは第一に考え、やむなく4月22日から5月7日まで通所事業所の臨時休止・そして5月末まで休止を延長しつつ、利用者さんやご家族のストレスも考えながら分散通所と時間短縮で対応してきました。

休止にあたっては、利用者さんの日々の生活が乱れることがない様、また、再開した際にはスムーズに通所ができるように、医療機関とも連携しながら電話掛けや訪問もさせていただき、在宅支援対応をしてきました。

6月1日からは、通所を再開しています。当面は感染対策を徹底しながら、利用者さん、ご家族職員の安心・安全を軸に、コロナに負けない様、新しい生活様式や活動内容を模索していこうと思います。

通所事業所の臨時休止期間中に利用者の皆さんが、自宅にて

どのように過ごされていたのかお伺いしてみました。

### 自分の時間を過ごされていた方

今まであまりしなかったお菓子作りや料理に挑戦してみました。(現在も継続して料理を続けています。)

家の中の掃除をし断捨離をしてみた。(自宅の中がスッキリしました。)

運動を兼ねて自宅の周りを散歩をしてみた。

同じ地区内にある友達の家まで歩いてみました。(片道40分ほどかかりました。)

点つなぎの課題がありやってみたら楽しかったので、そのまま継続しています。



### 家族との時間を過ごされていた方

家族のために昼食の準備をしてみました。メニューも自分で考えました。(家族が美味しいと言ってくれて、うれしかったです。)

自宅近くの山に家族と散歩に行きました。(歩きながらいろんなことを話しました。)

自宅から少し離れた畑に家族と一緒に went 行きました。(野菜を植えたり、水くれを一緒にしました。美味しくできるといいなあと思っています。)

健康のために毎日の散歩を家族と一緒にしました。(体重が3キロ減りました。少し目標体重に近づきました。)



新たなことに挑戦してみた方、今まで行ってきたことをさらに極めた方。

お掃除をしてすっかり家の中が片付いた方もいらっしゃいました。

今までとは、違う作業が出来るようになったという声も聞こえてきました。(支援員 宮澤 礼)

営業休止をさせていただいておりました。満天の星「喫茶きらきら」ですが7月1日より営業を再開いたしますので、皆様のご利用お待ちしております。

## 夏季販売事業

いなりやま福社会では、利用者の皆さんのより良い暮らしを目指して、年2回夏季と冬季に販売事業を行っております。この販売事業では、地元企業様にご協賛いただき、地元で愛されている商品や、いなりやま福社会の自主製品の販売をさせていただいております。この活動は地域の皆様と利用者の皆さんとの貴重なコミュニケーションの場となり、またこの活動で得られた収益金は利用者の皆さんのお給料とさせていただいております。

今年はコロナウイルスが全世界に猛威をふるい、今なお社会全体が大きな被害を受けています。いなりやま福社会も例外ではなく、多大な影響がありました。コロナ感染対策として、利用者の皆様には通所を自粛していただいたり、活動時間短縮のスケジュールへの対応などご協力いただきました。更には利用者の皆さんの仕事は激減し、収入に少なからず影響が及びました。また何よりも、地域の皆様との交流の場である数々の行事を中止せざる負えない状況となりました。

そんな厳しい状況の中ではありますが、数少ない地域の皆様との交流の場を少しでも維持したく、今回の夏季販売事業は細心の感染対策を実施の上、規模を縮小して行わせていただくことを決定させていただきました。対策としまして、対面で行ってございました商品のチラシの配布はポスト投函とさせていただき、商品のお届けはマスク着用の上、最小人数で行わせていただきます。

利用者、職員共に細心の注意の上この活動に取り組みたいと思っております。ご理解の上、ご協力いただければ幸いです。  
(支援員 神山 佳大)

### さをり&帆布 お化粧ポーチ



さをり × 色 おまかせ裏地 1,350 円 (税込)  
青・緑帆布 × ギンガムチェック 1,100 円 (税込)  
レッド帆布 × 大きめ花柄 1,100 円 (税込)  
(裏地の生地が終了した場合、  
異なる生地でのお届けになります。ご了承ください。)

### きょうされん かや生地ふきん



愛され続けて30年 きょうされんふきん  
厚くて丈夫なのでお掃除にピッタリです！  
漂白も可能。キッチン周りにもぜひ！！  
3枚入り 690 円 (税込)  
5枚入り 1,150 円 (税込)

### 協賛企業様

味ロジ株式会社 様、木の花屋 様、テーブルランド株式会社 様、味噌蔵たかむら 様

(あいうえお順)

きょうされん 【特別企画協賛企業様】株式会社 J A フーズおおいた 様

# 🍷 あたらしい利用者と職員を紹介します 🍷

(記 支援員 曲尾 彰紀)

水井 朱音さん



## ☆ 満天の星 ☆

・4月より満天の星の一員になりました。満天の星では部品を数えて袋に入れる作業や、マスク製作の縫いの部分をやっています。これからは雑巾の縫い作業にもチャレンジしていきたいです。嵐の大野君、DA PUMPの曲が好きで、ダンスも得意です。皆さんよろしくお祈いします。

・とても明るい性格の水井朱音さん。持ち前の明るさでいつも周りを元気にさせてくれます。まだ慣れない事も多いかもしれませんが、利用者の皆さんと楽しく過ごしていきたいと思います。

支援員 神山 佳大

## ☆ いなりやま共同作業所 ☆

田幸 優希さん



・4月から、こちらでお世話になっています。趣味はパソコンです。これから自転車に乗ってみたいと思います。今の作業はバイオフィーム、きゅうりの袋詰めをしています。頑張ります！よろしくお祈いします。

・4月から作業所に入り、色々な事に興味津々な田幸さん。バイオフィームでの収穫作業、袋詰めや畑作業と色々活躍しながら多くの作業にチャレンジしています。一つ一つの仕事を丁寧にこなし、少しずつ作業に慣れてきています。作業所での生活にも慣れてきている姿が見られます。これから作業所の皆さんと仲良く、協力しながら過ごしていけたら良いなと思います。

支援員 宮澤 礼

南澤 知慧さん



・はじめまして (^v^ ) これから、こちらでお世話になります。皆さんと楽しく仕事をしたいと思います。笑顔で頑張ります😊よろしくお祈いします。

・毎朝、「おはようございます!!」と元気に挨拶をしてくれる南澤さん。少しずつ作業所の生活にも慣れてきた様子です。お仕事も煎餅製造やポスティング、バイオフィームのキュウリの袋詰めなど様々な事にチャレンジしている姿が印象的です。これからも利用者の皆さんと仲良くお仕事を頑っていきたいと思います。

支援員 荒井 宏之

## ♪ 職員の紹介 ♪



田中 ひとみさん

2月末より給食で勤務しています。皆さんに楽しみにしてもらえる給食作りに努めたいと思います。よろしくお祈いします。



佐藤 知恵子さん

3月末より給食で勤務しています。皆さんに「おいしい」と笑顔で食べていただける給食を作っていきたいです。よろしくお祈いします



池田 真由美さん

(管理栄養士)  
4月より給食で皆さんのお昼を作らせて頂いています。まだまだ分らない事が多く、日々バタバタしながら仕事をしています。3人で協力しながら安心・安全でおいしい給食を作っていけるよう頑張りたいと思います。よろしくお祈いします

## 退職された職員

宮本 晴香さん (管理栄養士)

お世話になりました。毎日皆さんに給食を食べてもらった事、そして沢山の行事にも参加させていただき、楽しい日々を過ごすことが出来ました。ありがとうございました。

宮本さんが3月末をもって退職しました。多彩な献立で、毎日美味しい給食を作って頂きありがとうございました。これからのご活躍を期待しています。 理事長より

4月から給食職員が変わりました。安心・安全で美味しい給食を毎日作ってもらっています。利用者さんは給食をとても楽しみにしています。毎月出る献立表も心待ちにしています。 理事長より